留学生向け レフリー誌 (学会誌) 投稿論文・博士学位論文支援プログラムの実施について

博士課程在学中(休学中を除く)または、博士課程を満期退学後に大学院研究生として教育学研究科に在学中の外国人留学生で、指導教員の承認を得た者は、教育学研究科日本人博士課程学生に論文の日本語記述に関する相談等を行うことができます(無料)。

条件:

レフリー誌(学会誌)への投稿、または博士学位論文を提出する予定の留学生で、ある程度完成した 論文の日本語表現の記述について、日本語既述に関する相談等を希望する者。研究科紀要等への投稿 は対象外とする。

チューターの探し方:

指導教員に相談のうえ、同じコース所属の日本人博士課程学生を自分で探して、学生支援チームまで申し込んでください。適任者をどうしても自分で見つけられない場合は、指導教員にご相談ください。

指導時期:

通年 ※授業休止期間も可。ただし、年末年始期間などチューターが対応できない時期を除く。

場 所:

チューターと双方で調整のうえ、空き教室、ZOOM やメール等にて各自で行うこと。

指導時間:

レフリー誌への投稿:合計6時間まで。 博士学位論文の提出:合計30時間まで。

申請方法:

申請用紙に必要事項を記入のうえ、下記の提出先へ提出する事。指導教員の押印・署名(電子署名可)を もらうことが難しい場合は、指導教員の承認が得られたことがわかるメールのやり取りを、学生支援チーム宛て(下記メールアドレス)に転送してください。

※チューターとなる教育学研究科日本人博士課程学生には、研究科から謝金を支払います。

<u>初回の指導より前に申請用紙を提出していない場合は、チューターへの謝金支払いはできません</u>ので、注意してください。

問い合わせ・提出先:

教育学研究科 学生支援チーム(国際交流担当)gakuseishien.p@gs.mail.u-tokyo.ac.jp